

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ふぁーすとすてっぷ (児)		
○保護者評価実施期間	2026年1月10日		～ 2026年2月6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2026年1月10日		～ 2026年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	担当制で支援をしているので、1年の支援の見通しが持ちやすいためスムーズに支援ができる	月に1回事業所内で支援会議を行いチームで支援の方向性など相談する場を設けている	事業所内で統一した支援を行えるように情報共有をしていく
2	児童発達支援と放課後等デイサービスの2事業を運営しているので、一人のお子さんに長期にわたって関わることができる	就学時に必要な準備もお子さんのペースに合わせて行うことができる。入学後も保護者や先生と情報共有をしていく	ライフステージが変わった際に、保護者や就学先等へ情報提供を行う
3	建物がバリアフリーで、広さも十分あるため、車いす利用者も過ごしやすい	医療的ケアが必要な子どもも通っているので、環境を整備し、清潔に保つよう心掛けている	安全に配慮し、安心して過ごせるようにしていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会や交流イベントの周知、発信不足による参加率が低い。	お知らせはLINE等で発信しているが開催内容の発信不足	個別にお知らせをしていく必要がある。
2	非常時等への対応に対する周知、発信不足	防災への取り組みや緊急時の対応は作成しているが、実施した事の周知不足	実施したことのお知らせを個別にてしていく
3			